

「知を力に」一緒に前に進みましょう

NPO法人コンシューマーズ京都(京都消団連) 理事長 金山 修

新春のごあいさつを申し上げます。平素より、私どもコンシューマーズ京都の活動に温かなご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここ数年、激しい物価上昇や気候変動、世界各地の紛争など、私たちの暮らしに影を落とす出来事が相次いでいます。こうした時代だからこそ、確かな情報を学び合い、消費者一人ひとりが「選び、声を届け、行動する力」を磨くことが求められています。私どもは第2次中期ビジョン(2023~2027年)で掲げる基本テーマ「『持続可能な社会』に向けて、消費者が積極的に参画する社会をめざそう!」を実現すべく、本年も次の柱に取り組んでまいります。

第1に、消費者市民社会の推進です。大学生への消費者教育講座に加え、小学生から高齢者まで地域での出前講座を広げることで、世代を越えて権利と責任を学び合う場をつくってまいります。

第2に、食の安全・安心と食料自給率向上への貢献です。生産者、事業者、行政及び関係団体との対話を深め、地域の一次産品や地場生産物を選び支える仕組みづくりを進めます。

第3に、環境保全・循環型社会づくりのとりくみです。プラスチックをはじめとするごみ削減の推進では、事業者や行政、関係団体と協働し、日々のくらしから出る廃棄物の流れを可視化し、リデュース・リユースを後押しします。

第4に、核兵器のない平和な世界の実現です。日本被団協のノーベル平和賞受賞は世界中の核兵器廃絶運動にとって大きな確信となりました。このことを励みに、武力によらない平和の構築を消費者の立場から訴え続けます。

これらの活動を通じ、「学びの場の提供」「情報発信」「調査・研究」「政策提言」という四つの役割をより一層強化し、より多くの消費者をはじめ事業者、行政、関係団体の皆さまと手を携えて歩んでまいります。また、会員拡大と組織体制の充実を図り、より発信力のある組織づくりをすすめてまいります。

結びに、本年が皆さまにとって健やかで実り多い1年となりますよう心よりお祈り申し上げますとともに、変わらぬご支援とご参画をお願い申し上げます。